



記者発表資料
令和8年2月3日
次世代エネルギー室
担当：山谷・中塩
TEL:022-211-2683
FAX:022-211-2669
jiened@pref.miyagi.lg.jp

FCトラック出発式を開催します ～水素で走る FCトラック 5 台が県内初導入～

今年度、県内で初めて燃料電池トラック(FCトラック)が5台導入されることを記念し、車両のお披露目を兼ねた出発式を開催します。これにより、FCトラック普及拡大に向けた県及び事業者の取組を広くPRし、運輸部門における脱炭素化の機運醸成を図ります。

- 1 日時 令和8年2月5日(木) 午後2時50分から午後3時25分まで
(午後2時15分から午後2時35分まで、正面玄関前にて車両を撮影いただけます。)
- 2 場所 宮城県庁行政庁舎 1階県民ロビー及び正面玄関前
※当日は、正面玄関前にFCトラック4台を配置します。
- 3 出席者 宮城県知事 村井 嘉浩
来賓
CJPT(Commercial Japan Partnership Technologies)株式会社
Executive Fellow(トヨタ自動車株式会社 CV Company President) 木全 隆憲 様
Executive Fellow(いすゞ自動車株式会社 常務執行役員) 奥山 理志 様
仙台水産株式会社 代表取締役社長 本田 誠 様
トラック導入事業者
株式会社サイコー、株式会社サトー商会、株式会社仙台丸水配送、中越通運株式会社
- 4 内容 出席者紹介、知事挨拶、来賓・導入事業者挨拶、鍵の授与、写真撮影、出発セレモニー
※式典終了後、来賓及びトラック導入事業者への囲み取材を予定しております。
- 5 取材申込 御取材いただける場合には、上記担当までお申し込みください。

FCトラックとは？

水素と酸素を化学反応させて作った電気を動力源としてモーターで走るトラック。水素を燃料として使用し、走行中にCO₂を排出しません。

また、モーターで走るのもので、静かで振動が少ないのも特徴です。
今回導入されるトラックは最大積載量約3tの小型トラック。

1回の水素満充填で約260km走ることができます。



なお、FCトラックの写真素材については、下記よりダウンロード可能です。ぜひ御活用ください。



<https://logoform.jp/form/GQGB/1359421>

